

昭和十七年八月五日

中央大學學長 林頼三郎

文部省實業學務局長 殿

産業報國精神特別講義實施狀況報告ノ件

標記ノ件左記ノ通及報告候也

記

一、講師 大倉精神文化研究所長

大倉邦彦氏

二、日時及講義時間

昭和十七年七月十七日 金

午後二時より四時迄

中央大學

三、聽講生徒數

一二〇名

四、講義ノ要旨

演題 産業報國

要旨

世界ノ變遷ニハメマグルシイモノガアルガ一國ノ興亡ハ

一、各民族ノ持テル自然哲學

二、戰 争

三、外國文化ノ感化

此ノ三ツノ要因ニヨル處大ナルガ就中(一)ノ思想コソ其ノ重要ナルモノデアル

即歐洲哲學ノ平等主義的個人主義的思想ヲ自己ノ

利益、繁榮ノミヲ考ヘテ國家ト言フ事ヲ圈外ニ於テキル  
此レニ對シ我國ハ神國デアリ、又我國ノ國家觀ハ天皇ヲ中心  
トシ此處ニ於テ産業報國ト言フ事が重要ニナル  
即産業トハ成ルト言フ思想デ、造ルノデハナイ、成ルトハ産靈  
ニヨリ生成スルモノデ人カニヨルモノデハナイ、コレ皆神業ニヨルモノ  
デアル  
以上ヨリシテ産業報國ハ要スルニ國民ノ努力デアリ、實力  
ニアルノデアル

以上

中央大學